阿南南部高齢者お世話センターだより

令和 7年度　春号

阿南市新野町信里65番地
心和会　ケアハウス悠和館内
電話　０８８４-３６-３６３４
FAX　０８８４-３６-３８２３
（休日・時間外は転送電話で対応）
yuwa363820@mist.ocn.ne.jp

阿南南部高齢者お世話センターは気軽に介護や福祉の相談ができる
阿南市の委託を受けた公的機関です
担当地区：新野町･福井町･椿町･椿泊町（地区外の方も相談できます）

≪R7年度から新野町でご近所ドライブパートナー事業が始まります≫

3月14日に国土交通大臣認定ドライバー１日講座を開催しました。

一人暮らしの高齢者に買い物等の移動支援サービスが始まります。利用対象者は要支援１・要支援２及び事業対象者が利用できます。まずは阿南南部高齢者お世話センターにご相談ください。

≪阿南市 介護支援専門員 ネットワーク会議≫

2/17　事例検討会

3/7　ケアマネカフェ

阿南高齢者お世話センターホームページ

お世話センターだよりバックアップや、お世話センターの取り組み、よくある質問のQ＆A一覧（認知症･介護保険･成年後見制度･消費者被害･虐待）、いきいき100歳体操･いきいき健口体操の動画なども掲載しています。ぜひご活用ください。

≪チームオレンジが動き始めています≫

認知症の人ができる限り地域の良い環境で自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症の人やその家族の支援ニーズと認知症サポーターを中心として支援する仕組みを整備し、「共生」の地域づくりを促進することを目的としています。新野町でオレンジカフェを開催しています。福井町、椿・椿泊町でも進めていきたいと考えていますのでご協力お願いします。

≪はつらつ介護予防促進事業をご利用下さい≫

各お世話センターに血管年齢測定器と骨密度測定器が配備されました。地域の通いの場や介護予防教室等で測定を行います。

健康意識の向上や介護予防活動への参加への情報提供や普及啓発を行います。お世話センターにご連絡下さい。

≪R7年度の行事のお知らせ ≫

「あななんサロン交流会」や「いきいき百歳体操交流会」を開催予定です。「介護予防教室」や「認知症サポーター養成講座」等についても出前講座を行いますので、お世話センターにご相談下さい。

≪南部地区 介護支援専門員 交流会をしました≫

１月24日、居宅介護支援事業所イツモ新野のケアマネ事業所において、施設見学を兼ねた介護支援専門員同士の交流会を行ないました。地域の防災士による「今、ケアマネができる防災対策」の講義を聴講。南海トラフ巨大地震の発生の確率が高まっている中、家庭内で今すぐできる防災対策や自宅内の避難場所、安全な場所、日頃からの備えの大切さを共に学び、事業所の枠を超えた介護支援専門員同士の顔の見える関係性づくりとなりました。

〇地震が起きたら頭部を守り机等の下にもぐる。 〇揺れがおさまってから出入口を開ける。玄関に逃げる。 〇ガラス戸の側は危ない。 〇部屋は真ん中より柱がある四隅が安全。 〇水害の場合は2Fへ垂直避難。 〇寝室に新しい履物を準備。 〇避難袋や防災グッズの備えができているか。